



南小 学校通信

大泉町立南小学校 NO. 11 令和5年9月19日(火)



【校内活動の様子】

群馬県では教育基本計画の基本目標を「たくましく生きる力をはぐくむ」としております。将来、子どもたちが生きる力を身につけ自立して生活するためには、知識を身につけることはもちろんですが、自ら体験して楽しさや大変さを理解し生活に生かすということはより重要になってくると考えます。本校でも各学年で体験的な学習を取り入れていますので紹介いたします。

【6年生：福祉体験】

「バリアフリー」という言葉は社会に浸透してきましたが、言葉で理解していても、実際に障害のある方々がどれほど大変なのかはわかりません。6年生では様々な福祉体験をすることによって、障害をもった方への理解を深める学習をしています。今後、高齢化等、福祉問題がより大きくなっていく中で、積極的に福祉に関わっていく力を身につけていってほしいと思います。

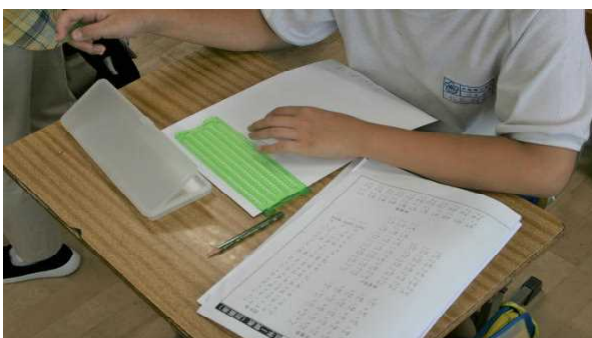
【手話】



【車いす・フライドウォーク】



【点字】



【高齢者】



【2年生：スイミー観劇】

2年生の国語で学習する物語ですが、劇団員の方に、音楽も入れた幻想的でわかりやすい劇を演じていただいたことで、児童は文章での理解より、より深く内容を捉えることができました。



【4年生：座繰り体験】

化学繊維の衣料が多くなり、児童は昔「座繰り(ざぐり)」によって糸ができ、衣服になっていたということは知りませんでした。群馬県には世界遺産である富岡製糸場があります。昨年度の「蚕」を育てる体験に続き、「まゆ」から糸を紡ぐ体験をしたことで、伝統文化への深い理解につながりました。



【表彰】

【第1回 群馬国際音楽コンクール】 B部門 2位： さん(3年)

